



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月4日

上場取引所 東

上場会社名 I D E C株式会社
 コード番号 6652 URL http://jp.idec.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 船木 俊之
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理担当 (氏名) 西山 嘉彦 TEL 06-6398-2500
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	39,138	△11.2	2,760	△25.5	2,649	△28.6	1,589	△39.7
2020年3月期第3四半期	44,082	△7.4	3,707	△23.3	3,711	△24.3	2,637	△20.6

（注）包括利益 2021年3月期第3四半期 1,409百万円（208.8%） 2020年3月期第3四半期 456百万円（△84.1%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	52.53	52.53
2020年3月期第3四半期	83.29	83.27

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	85,320	40,699	47.6
2020年3月期	87,025	42,788	49.1

（参考）自己資本 2021年3月期第3四半期 40,578百万円 2020年3月期 42,725百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2021年3月期	—	25.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	△9.2	3,500	△25.6	3,400	△26.3	2,100	△30.1	70.02

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2021年3月期の連結業績予想の修正につきましては、添付資料のP. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	33,224,485株	2020年3月期	33,224,485株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	3,231,151株	2020年3月期	1,940,630株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	30,261,805株	2020年3月期3Q	31,661,802株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 連結業績概要	10
(2) 製品別売上高	10
(3) 仕向地別売上高	11
(4) 受注実績	12
(5) キャッシュ・フローの状況	12
(6) 設備投資額	12
(7) 減価償却費	12
(8) 研究開発費	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルスの感染拡大による全世界的な経済の低迷の影響を受けて、当社グループを取り巻く事業環境は年度当初より厳しい状況が継続しました。

一方で、第3四半期に入り、中国の市況回復はより一層顕著となり、加えて欧米も市況が好転し、国内市況の回復がやや遅れているものの主力のスイッチ事業を中心に受注及び売上高は回復傾向にあります。

その結果、国内売上高は176億2千6百万円（前年同期比16.0%減）となり、海外売上高は215億1千1百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

利益面におきましては、主に売上高が減少したことによりそれぞれ、営業利益は前年同期に比べ、9億4千7百万円減益の27億6千万円（前年同期比25.5%減）となり、経常利益は前年同期に比べ、10億6千1百万円減益の26億4千9百万円（前年同期比28.6%減）となりましたが、減益幅は第2四半期連結累計期間に比べ縮小しております。

なお、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に比べ、10億4千7百万円減益の15億8千9百万円（前年同期比39.7%減）となりました。

また、当第3四半期連結累計期間における対米ドルの平均レートは、106.11円（前年同期は108.66円で2.55円の円高）、対ユーロの平均レートは、120.94円（前年同期は122.62円で1.68円の円高）となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

（セグメント別の業績）

【日本】

日本においては、半導体関連業界向けなどのシステム関連製品が依然として好調に推移しており、自動車関連業界や工作機械・ロボット業界における需要も回復傾向にありますが、全般的にはまだ回復途上の状況で、売上高は、前年同期に比べ、31億2百万円減収の196億2百万円（前年同期比13.7%減）となり、営業利益は、前年同期に比べ、6億6千8百万円減益の13億1千9百万円（前年同期比33.6%減）となりました。

【米州】

北米地域においては、新型コロナウイルスの感染拡大による経済低迷の影響はまだまだ深刻ではありますが、需要は徐々に回復しております。円高の影響もあるため、売上高は、前年同期に比べ、7億4百万円減収の63億6千9百万円（前年同期比10.0%減）となりましたが、固定費の削減効果もあり、営業利益は、前年同期に比べ、5百万円増益の3億6千2百万円（前年同期比1.6%増）となりました。

【欧州、中東及びアフリカ（以下、EMEA）】

欧州においては、新型コロナウイルスの感染拡大による経済の低迷の影響が最も深刻で、需要は徐々に回復しているものの、年央までの制御用操作スイッチなどスイッチ事業の需要の大幅な減少の影響は大きく、売上高は、前年同期に比べ、15億8千1百万円減収の64億1千1百万円（前年同期比19.8%減）となり、営業損益は、前年同期に比べ、7億7千3百万円減益の2億2千万円の損失となりました。

【アジア・パシフィック】

アジア・パシフィック地域においては、中国での需要が急速に回復し、主力製品であるスイッチ事業の制御用操作スイッチやインダストリアルコンポーネンツ事業の制御用リレーの売上が増加した結果、売上高は前年同期に比べ、4億4千3百万円増収の67億5千3百万円（前年同期比7.0%増）となり、営業利益は、前年同期に比べ5億1千4百万円増益の11億8千3百万円（前年同期比76.8%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間の製品種類別の売上高は次のとおりであります

(製品種類別の売上高)

【スイッチ事業】

アジア・パシフィックにおいては中国において急速に需要が回復したものの、日本、米州、EMEAにおいて、景況感の悪化等の影響を受け、特に第2四半期連結累計期間で設備投資需要等が減少した結果、売上高は、前年同期に比べ、25億4千7百万円減収の183億2千9百万円（前年同期比12.2%減）となりました。

※HMI（Human Machine Interface：人と機械が触れ合う環境）の核となる、「制御用操作スイッチ」や「ジョイスティック」、「表示灯」などの製品群です。

【インダストリアルコンポーネンツ事業】

主力市場である米州での売上が減少した一方で、中国市場での制御用リレーの売上が増加した結果、売上高は、前年同期に比べ、5億2千3百万円減収の72億5千3百万円（前年同期比6.7%減）となりました。

※機械や生産ラインなどを制御・操作するための制御盤の中に組み込み、機械・装置の制御部分の基礎として使用される、「スイッチング電源」、「端子台」、「制御用リレー/ソケット」、「サーキットプロテクタ」などの製品群です。

【オートメーション事業/センシング事業】

日本において、前年同期に比べ自動認識機器の売上高が大幅に減少したことに加え、米州においては、プログラマブル表示器やプログラマブルコントローラの需要が減少した結果、売上高は、前年同期に比べ、8億5千6百万円減収の57億6千9百万円（前年同期比12.9%減）となりました。

※産業現場や暮らしのさまざまなシーンにおける機器の自動化に貢献する各種製品、機械・装置の頭脳の役割をする「プログラマブルコントローラ」や、快適な機械・装置の操作環境を実現する「プログラマブル表示器」に加え、リテールや物流分野などさまざまな分野で活用されている「自動認識機器」などの製品群です。

【安全・防爆事業】

国内外ともに景況感悪化の影響を受け、売上高は、前年同期に比べ、2億3千5百万円減収の47億4百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

※産業現場の安全を守る「安全スイッチ」や「イネーブル装置」といった「安全関連機器」に加え、石油・化学プラントなど、爆発性のガスが存在する現場での事故を未然に防ぐ「防爆関連機器」などの製品群です。

【システム】

日本において、デジタル機器・半導体業界等の需要回復を受け、半導体・液晶製造装置用等の制御盤の売上が増加したことにより、売上高は、前年同期に比べ、1億5千7百万円増収の22億2千7百万円（前年同期比7.6%増）となりました。

※顧客ニーズに合わせてI D E Cの製品をシステム化してご提供する「各種システム」などの製品群です。

【その他】

日本において、メガソーラーや太陽光発電用電力マネジメントシステムの売上が大幅に減少した結果、売上高は、前年同期に比べ、9億3千8百万円減収の8億5千3百万円（前年同期比52.4%減）となりました。

※I D E Cの強みである安全関連機器・安全技術を組み合わせて最適なシステムを構築する「協働ロボットシステムソリューション」や、メガソーラーや太陽光発電用電力マネジメントシステムをはじめとする「再生可能エネルギー事業」に加え、太陽光併用型農業プラントのトータルソリューションを提供する「次世代農業ソリューション」、幅広い分野での応用研究が進んでいる「ウルトラファインバブル（微細気泡）発生装置」などの事業や製品群です。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産の額は、前連結会計年度末より17億5百万円減少し、853億2千万円となりました。これは主に、建物の取得等により有形固定資産が7億7千5百万円増加したものの、商標権、顧客関連資産及びのれん等の無形固定資産が主に償却により7億7千6百万円減少したことと、現金及び預金が自己株式の取得等により4億9千万円減少、売上債権が4億1千7百万円減少したことによるものです。

負債の額は、前連結会計年度末より3億8千4百万円増加し、446億2千1百万円となりました。これは主に、短期借入金を中心に流動負債が13億2千6百万円減少した一方で、長期借入金が20億1千5百万円増加したことによるものです。

純資産の額は、利益剰余金が5千7百万円増加したものの、自己株式が取得により20億2千万円増加（純資産の減少）したことに加え、その他有価証券評価差額金が1億1千1百万円減少したことにより、前連結会計年度末より20億8千9百万円減少し、406億9千9百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より4億9千万円減少し、135億2百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、43億円の収入（前年同期は48億3千2百万円の収入）となりました。これは主に、法人税等を11億7千1百万円納付した一方で、税金等調整前四半期純利益を27億1千8百万円計上したことと、減価償却費を22億6千6百万円計上したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、24億3千9百万円の支出（前年同期は13億4千1百万円の支出）となりました。これは主に、投資有価証券を売却したことによる収入3億7千9百万円があった一方で、固定資産の取得により25億6千9百万円を支出したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、24億1千2百万円の支出（前年同期は31億3千6百万円の支出）となりました。これは主に、借入金による収入241億6千9百万円があった一方で、借入の返済により227億7千2百万円を支出したことと、自己株式の取得関連で20億3千4百万円の支出があったこと、配当金の支払いにより15億1千7百万円を支出したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第4四半期の事業環境は、新型コロナウイルスの感染拡大による影響下で不安定な状況が継続すると予測される一方で、需要回復が顕著な中国に加えて、欧米及び日本国内における需要も緩やかに回復すると予測しており、当社グループにおける受注も上昇傾向にあり、引き続き固定費の削減にも努め、収益の向上を図ってまいります。

以上の状況と当第3四半期連結累計期間の実績も踏まえ、通期連結業績予想については、下記のとおり前回公表値に対し上方修正いたします。

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A) (2020年8月7日発表)	50,000	2,500	2,400	1,600	53.07
今回修正予想 (B)	53,000	3,500	3,400	2,100	70.02
増減額 (B-A)	+3,000	+1,000	+1,000	+500	—
増減率 (%)	+6.0	+40.0	+41.7	+31.3	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	58,355	4,704	4,613	3,006	95.19

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,993	13,502
受取手形及び売掛金	9,598	9,181
有価証券	1,305	1,554
商品及び製品	6,589	6,531
仕掛品	1,133	1,318
原材料及び貯蔵品	4,325	3,947
その他	1,300	1,459
貸倒引当金	△52	△101
流動資産合計	38,193	37,394
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,711	8,297
機械装置及び運搬具(純額)	3,076	3,218
工具、器具及び備品(純額)	1,410	1,213
土地	6,329	6,310
リース資産(純額)	259	265
使用権資産(純額)	1,033	848
建設仮勘定	1,036	1,477
有形固定資産合計	20,855	21,631
無形固定資産		
商標権	2,535	2,456
顧客関連資産	8,139	7,862
ソフトウェア	1,094	1,123
リース資産	9	2
のれん	12,514	12,076
その他	79	75
無形固定資産合計	24,373	23,596
投資その他の資産		
投資有価証券	684	492
長期貸付金	240	189
退職給付に係る資産	310	316
繰延税金資産	1,084	848
その他	1,319	886
貸倒引当金	△36	△36
投資その他の資産合計	3,602	2,697
固定資産合計	48,831	47,925
資産合計	87,025	85,320

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,005	3,376
電子記録債務	1,682	1,125
短期借入金	6,860	5,550
1年内償還予定の社債	10	10
1年内返済予定の長期借入金	9,838	10,530
リース債務	330	305
未払金	742	643
未払費用	2,906	2,511
未払法人税等	498	434
前受金	147	139
預り金	170	378
製品保証引当金	19	15
その他	1,028	893
流動負債合計	27,240	25,913
固定負債		
社債	15	10
長期借入金	10,995	13,010
リース債務	1,019	868
繰延税金負債	2,738	2,617
役員退職慰労引当金	32	36
退職給付に係る負債	1,689	1,694
資産除去債務	216	59
持分法適用に伴う負債	113	4
その他	175	406
固定負債合計	16,996	18,708
負債合計	44,236	44,621
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,056	10,056
資本剰余金	9,219	9,215
利益剰余金	26,804	26,862
自己株式	△3,309	△5,329
株主資本合計	42,771	40,804
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	266	155
為替換算調整勘定	△302	△386
退職給付に係る調整累計額	△10	5
その他の包括利益累計額合計	△46	△226
新株予約権	63	120
純資産合計	42,788	40,699
負債純資産合計	87,025	85,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	44,082	39,138
売上原価	25,150	22,617
売上総利益	18,932	16,520
販売費及び一般管理費	15,225	13,760
営業利益	3,707	2,760
営業外収益		
受取利息	50	32
受取配当金	9	6
持分法による投資利益	63	87
為替差益	—	418
デリバティブ評価益	76	—
その他	92	65
営業外収益合計	292	610
営業外費用		
支払利息	136	125
デリバティブ評価損	—	447
為替差損	12	—
減価償却費	16	10
その他	122	137
営業外費用合計	288	721
経常利益	3,711	2,649
特別利益		
固定資産売却益	32	1
投資有価証券売却益	257	336
新株予約権戻入益	0	3
特別利益合計	289	341
特別損失		
固定資産売却損	18	0
減損損失	3	—
固定資産廃棄損	1	70
投資有価証券売却損	0	—
事業整理損	—	201
事業所移転損失	48	—
子会社再編損	85	—
特別損失合計	157	272
税金等調整前四半期純利益	3,843	2,718
法人税、住民税及び事業税	1,235	1,000
法人税等調整額	△29	129
法人税等合計	1,206	1,129
四半期純利益	2,637	1,589
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,637	1,589

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,637	1,589
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△86	△111
為替換算調整勘定	△2,125	△84
退職給付に係る調整額	31	16
その他の包括利益合計	△2,180	△179
四半期包括利益	456	1,409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	456	1,409

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年3月19日開催の取締役会決議に基づき、2020年4月1日以降、自己株式1,299,021株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が2,020百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が5,329百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当第3四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結財務諸表計上額
	日本	米州	EMEA	アジア・パシフィック	計		
売上高							
外部顧客への売上高	22,704	7,074	7,992	6,310	44,082	—	44,082
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,952	320	1,257	3,584	10,115	△10,115	—
計	27,657	7,395	9,250	9,895	54,198	△10,115	44,082
セグメント利益	1,987	356	552	669	3,566	141	3,707

(注) 1. セグメント利益の調整額141百万円には、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結財務諸表計上額
	日本	米州	EMEA	アジア・パシフィック	計		
売上高							
外部顧客への売上高	19,602	6,369	6,411	6,753	39,138	—	39,138
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,681	296	891	3,711	9,580	△9,580	—
計	24,284	6,665	7,303	10,464	48,718	△9,580	39,138
セグメント利益又は損失(△)	1,319	362	△220	1,183	2,644	116	2,760

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額116百万円には、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 連結業績概要

①第3四半期連結累計期間

(単位：百万円、%)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第3四半期	前年同期比	通期	前年比	第3四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
売上高	44,082	92.6	58,355	93.0	39,138	88.8	53,000	90.8
営業利益	3,707	76.7	4,704	82.1	2,760	74.5	3,500	74.4
経常利益	3,711	75.7	4,613	78.9	2,649	71.4	3,400	73.7
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,637	79.4	3,006	81.2	1,589	60.3	2,100	69.9

②四半期別推移

(単位：百万円)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	14,637	15,165	14,280	14,272	12,837	12,549	13,750	—
営業利益	1,098	1,417	1,191	996	845	780	1,133	—
経常利益	1,053	1,393	1,263	902	806	712	1,130	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	864	984	787	369	570	519	499	—

)

(2) 製品別売上高

①第3四半期連結累計期間

(単位：百万円、%)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第3四半期	前年同期比	通期	前年比	第3四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
スイッチ事業	20,877	92.5	27,329	92.1	18,329	87.8	24,800	90.7
インダストリアルコン ポーネツ事業	7,777	88.4	10,339	90.3	7,253	93.3	9,800	94.8
オートメーション事業 /センシング事業	6,626	102.6	8,958	102.3	5,769	87.1	7,800	87.1
安全・防爆事業	4,940	92.9	6,657	96.0	4,704	95.2	6,400	96.1
システム	2,069	87.8	2,901	88.5	2,227	107.6	3,000	103.4
その他	1,791	86.1	2,169	81.5	853	47.6	1,200	55.3
合計	44,082	92.6	58,355	93.0	39,138	88.8	53,000	90.8

②四半期別推移

(単位：百万円)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
スイッチ事業	7,093	7,195	6,587	6,452	6,203	5,630	6,495	—
インダストリアルコンポーネンツ事業	2,573	2,723	2,479	2,562	2,491	2,292	2,469	—
オートメーション事業 /センシング事業	2,110	2,495	2,020	2,332	1,629	1,975	2,164	—
安全・防爆事業	1,584	1,721	1,635	1,717	1,595	1,491	1,618	—
システム	610	692	766	831	684	841	702	—
その他	664	337	790	377	234	319	300	—
合計	14,637	15,165	14,280	14,272	12,837	12,549	13,750	—

(3) 仕向地別売上高

①第3四半期連結累計期間

(単位：百万円、%)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第3四半期	前年同期比	通期	前年比	第3四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
国内売上高	20,973	95.0	28,032	95.4	17,626	84.0	23,900	85.3
海外売上高								
米州	6,873	92.2	9,203	92.9	6,219	90.5	—	—
EMEA	8,012	95.3	10,276	93.3	6,452	80.5	—	—
アジア・パシフィック	8,223	85.2	10,841	87.0	8,840	107.5	—	—
海外売上高 計	23,109	90.6	30,322	90.8	21,511	93.1	29,100	96.0
合計	44,082	92.6	58,355	93.0	39,138	88.8	53,000	90.8

②四半期別推移

(単位：百万円)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
国内売上高	6,646	7,237	7,088	7,059	5,732	5,767	6,126	—
海外売上高								
米州	2,403	2,329	2,140	2,330	1,971	1,925	2,322	—
EMEA	2,927	2,770	2,314	2,264	2,257	1,846	2,348	—
アジア・パシフィック	2,659	2,827	2,736	2,618	2,876	3,010	2,953	—
海外売上高 計	7,990	7,927	7,191	7,212	7,105	6,782	7,623	—
合計	14,637	15,165	14,280	14,272	12,837	12,549	13,750	—

(4) 受注実績

(単位：百万円、%)

	2020年3月期第3四半期				2021年3月期第3四半期			
	受注高	前年同期比	受注残高	前年同期比	受注高	前年同期比	受注残高	前年同期比
日本	22,045	96.2	3,961	77.6	20,499	93.0	4,732	119.5
米州	6,675	85.6	1,223	85.0	6,604	98.9	1,615	132.0
EMEA	7,254	79.9	3,028	81.9	6,395	88.2	3,106	102.6
アジア・パシフィック	6,253	105.1	1,620	111.5	6,690	107.0	1,918	118.4
合計	42,229	92.3	9,833	84.1	40,188	95.2	11,372	115.7

(5) キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	688	2,918	1,225	2,095	768	2,106	1,425	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△543	△251	△545	△696	△841	△541	△1,056	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,026	△389	△1,720	△468	1,193	△2,100	△1,505	—
現金及び現金同等物期末残高	11,801	14,069	13,032	13,993	15,103	14,557	13,502	—

(6) 設備投資額

(単位：百万円、%)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第3四半期	前年同期比	通期	前年比	第3四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
連結	2,065	66.0	2,673	64.8	2,661	128.9	3,200	119.7

(7) 減価償却費

(単位：百万円、%)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第3四半期	前年同期比	通期	前年比	第3四半期	前年同期比	通期予想値	前年比
連結	2,285	116.6	3,016	111.7	2,266	99.2	3,100	102.8

(8) 研究開発費

(単位：百万円、%)

	2020年3月期				2021年3月期			
	第3四半期	売上比	通期	売上比	第3四半期	売上比	通期予想値	売上比
連結	1,644	3.7	2,325	4.0	1,360	3.5	2,000	3.8